

# 第12回 日本保育園保健学会

プログラム・抄録集

The 12th. Annual meeting of The Japan Society  
for Well-being of Nursery-schoolers

## こころを育てる保育保健



2006年9月23日(祝・土)・24日(日)

**会場** 大阪国際会議場(グランキューブ大阪)  
〒530-0005 大阪市北区中之島5丁目3番51号  
TEL:06-4803-5555

**会頭** 永井 利三郎(大阪大学大学院医学系研究科 教授)

**事務局** 第12回日本保育園保健学会事務局(社)大阪府小児科医会内  
〒543-0011 大阪市天王寺区清水谷町8-15 清水谷ビッグビル4F  
TEL:06-6761-7613 FAX:06-6761-7682 E-mail:office\_1@osk-pa.or.jp



日本保育園保健協議会  
<http://www.nhbk.net>

第12回  
日本保育園保健学会

こころを育てる保育保健

2006 大阪

会頭 永井利三郎

## －開会のご挨拶－

# こころを育てる保育保健

第12回日本保育園保健学会会頭

永 井 利三郎

このたびは本学会にご参加頂き、ありがとうございます。

今回のテーマは、本学会をお受けすることが決まったときに、関係の方々のご相談させていただき、「こころを育てる保育保健」とさせていただきました。学会を迎えるにあたり、このテーマに決めさせていただいたことは、適切であったと確信するとともに、心を痛める現実であるとも考えております。

わが国では、育児支援において、今ほど正面から子どものこころの問題に取り組まなければならない時期は無いのではないかと考えております。家庭の核家族化や子育て支援の重要性がかねてから指摘され、多くの努力がなされてきましたが、それにもかかわらず、さまざまな社会的問題の低年齢化や虐待の問題など、子育ての根幹に関わる問題がますます深刻になってきております。そのような時期におきまして、本学会が子どものこころの問題に対し、さまざまな角度から科学的な観点でとらえなおすことは、これからの子育て支援の活動の中で、貴重な情報となるだろうと確信しております。

おかげさまで、子どものこころの問題に取り組んでおられる諸先生が、快くご講演を引き受けていただきました。関連の一般演題も多数お寄せいただきましたことを感謝申し上げます。本学会では、子どものこころを、その内面や、家庭、環境とのかかわりの中で、科学的な立場から問い直してみたいと思っております。

また1日目には幼児期の重要な課題である感染症や予防接種について、大阪府医師会のご協力の下にシンポジウムを開催いたします。最新の情報をご提供したいと考えております。

大阪は昭和2年（1927年）に大阪乳幼児保護協会が創立され、同年に我が国最初の小児保健所が大阪市港区に誕生しており、小児保健の発祥の地でもあります。今後も子どもの心身の健康に役立つ情報の発信を大阪が先頭に立っておこなうことができると考えております。

交流会にはわが国の狂言を代表する茂山忠三郎氏が、ご公演を快く引き受けていただきました。ぜひお楽しみいただきたいと思っております。

この学会が明日からの皆様の活動に少しでもお役に立てばうれしく存じます。

# 第12回日本保育園保健学会日程表

		第1日目	第2日目			
		第1会場(1001~1003)	第1会場(1001~1003)	第2会場(1009)	第3会場(1008)	第4会場(1007)
8:00			開場	開場	開場	開場
9:15			A1(1~3)感染症 座長 三浦 義孝 小野寺芳子	B1(10~14)食事・生活 座長 松田 光彦 山田 和子	C1(19~23) 保育と保健・看護 座長 藤城富美子 松下 享	
10:00			A2(4~9)こころと保育 座長 藤岡佐規子 辻 富士子	B2(15~18)保育と健康 座長 笠原 昇一 木野 稔	C2(24~27) 運営・病児保育 座長 帆足 暁子 藤 幾久子	
11:00			座長 鴨下 重彦 「家族の中の子育て」 永井利三郎			
			座長 永井利三郎 「保育保健の目指すもの」 巷野 悟郎			
12:00			ランチョンセミナー	ランチョンセミナー1 座長 原 純一 食物アレルギーの対応 井上 壽茂	ランチョンセミナー2 座長 奈良平典子 発熱の子どもへの対応 園府寺 美	ランチョンセミナー3 座長 熊井 茂治 幼児の歯と健康 大嶋 隆
13:00		開場 開会挨拶	総会			
14:00		「保育園児の感染症～現況と対応～」 司会 木野 稔 藤山 尚正 1. 保育園児の呼吸器感染と中耳炎 古川 侑	座長 安斎 芳高 「赤ちゃんのこころ」 清水 將之			
15:00	サテライトシンポジウム	2. ウイルス性胃腸炎 塩見 正司 3. 感染症と乳幼児 多屋 馨子 4. 幼稚園・保育所(園)のための 登園休園基準について 中谷 正晴	司会 大林 一彦 野原八千代 テーマ「環境とこども」 1. 「子どもと食」 神木 千鶴 2. 「子どもとメディア」 田澤 雄作 3. 「子どもとストレス」 三池 輝久			
16:00		特別講演 座長 伊藤 謙吾 「予防接種の現況と課題」 神谷 齊				
17:00	基調講演	座長 小林陽之助 「親が子に伝えられること」 北島 博之	次期会頭挨拶 閉会挨拶			
18:00	交流会	リーガロイヤルホテル(山楽の間) 【狂言】茂山忠三郎、茂山 良暢 山口 耕道				
20:00						

# 講演・シンポジウム・フォーラム・セミナー案内

## 会長講演 9月24日(日) 11:30~12:00

座長 永井利三郎(大阪大学大学院医学系研究科 教授)

「保育保健の目指すもの」

巷野 悟郎(日本保育園保健協議会会長・こどもの城小児保健クリニック院長)

## 基調講演 9月23日(土) 17:00~17:45

座長 小林 陽之助(大阪総合保育大学 教授)

「親が子に伝えられること」

北島 博之(大阪府立母子保健総合医療センター 新生児科部長)

## 招待講演 9月24日(日) 14:00~15:00

座長 安斎 芳高(徳山大学教授 エクステンションセンター長・日本保育園保健協議会理事)

「赤ちゃんのこころ」

清水 将之(関西国際大学大学院 教授)

## 特別講演 9月23日(土) 16:15~17:00

座長 伊藤 謙吾(大阪府医師会学校医部会就学前児保健委員会副委員長)

「予防接種の現況と課題」

神谷 齊(独立行政法人国立病院機構三重病院 名誉院長・三重県予防接種センター長)

## 会頭講演 9月24日(日) 11:00~11:30

座長 鴨下 重彦(東京大学名誉教授・国立国際医療センター名誉総長)

「家族の中の子育て」

永井利三郎(大阪大学大学院医学系研究科 教授)

## サテライトシンポジウム 9月23日(土) 14:00~16:00

平成18年度大阪府医師会学校医部会就学前児保健委員会研修会

### テーマ 「保育園児の感染症～現況と対応～」

司会 木野 稔(大阪府医師会学校医部会就学前児保健委員会委員長・中野こども病院院長)

蔭山 尚正(大阪小児科医会会長)

#### 1. 保育園児の呼吸器感染と中耳炎

古川 帆(金沢大学大学院医学系研究科教授)

#### 2. ウイルス性胃腸炎

塩見 正司(大阪市立総合医療センター 小児救急科部長)

3. 感染症と乳幼児

多屋 馨子（国立感染症研究所感染症情報センター第三室 室長）

4. 幼稚園・保育所（園）のための登園休園基準について

中谷 正晴（大阪府医師会学校医部会常任委員・中谷小児内科クリニック）

**公開フォーラム 9月24日（日）15：00～17：00**

**テーマ 「環境とこども」**

司会 大林 一彦（日本小児科医会副会長）

野原八千代（聖徳大学短期大学部保育科教授）

1. 「子どもと食」

神木 千鶴（日本食文化環境研究所代表 食育デザイナー）

2. 「子どもとメディア —テレビ画面の幻想と弊害—」

田澤 雄作（独立行政法人国立病院機構仙台国立医療センター 小児科医長）

3. 「子どもとストレス」

三池 輝久（熊本大学大学院医学薬学研究部 小児発達学分野教授）

**ランチョンセミナー1.（生涯研修講座）9月24日（日）12：05～12：55**

座長 原 純一（大阪市立総合医療センター小児血液腫瘍科部長）

食物アレルギーの対応

井上 壽茂（住友病院 小児科主任部長）

**ランチョンセミナー2.（生涯研修講座）9月24日（日）12：05～12：55**

座長 奈良平典子（キリスト教社会福祉専門学校非常勤講師・国際大学短期期大学部非常勤講師）

発熱の子どもへの対応

圀府寺 美（中野こども病院副院長）

**ランチョンセミナー3.（生涯研修講座）9月24日（日）12：05～12：55**

座長 熊井 茂治（大阪府社会福祉協議会保育部会副部長）

幼児の歯と健康

大嶋 隆（大阪大学院歯学研究科 教授）

## 交流会のご案内

「交流会」 9月23日（土）18：00～20：00

於 リーガロイヤルホテル（山楽の間）

【狂言】 茂山忠三郎、茂山 良暢、山口 耕道

交流会では、日本を代表する狂言師の茂山忠三郎氏とそのご家族が、快くご出演を了承いただきました。交流会にぜひ多数の皆様のご参加をご案内申し上げます。

### 棒縛り（ぼうしばり）

主 茂山忠三郎

太郎冠者 山口 耕道

次郎冠者 茂山 良暢

### 茂 山 忠三郎（しげやま ちゅうざぶろう）

昭和3年 京都生まれ。

昭和40年 四世 茂山忠三郎を襲名。

平成4年 紫綬褒章を受賞。

平成13年 文化庁芸術祭賞大賞を受賞。

平成15年 旭日小授章叙勲。

平成16年 観世寿夫記念法政大学能楽賞受賞。

「古格のある骨太な演技と飄々としておらかな芸風」と評され、多くの観客を魅了する。日本能楽会会員。

家路についても忘れられることがない、温かい含み笑いができる狂言を目指す。

# 学会プログラム

## 第1日 9月23日(祝・土)

- 13:00～ 開 場  
開会挨拶
- 14:00～16:00 サテライトシンポジウム  
「保育園児の感染症～現況と対応～」  
司会 木野 稔(大阪府医師会学校医部会就学前児保健委員会委員長・中野こども病院院長)  
蔭山 尚正(大阪小児科医会会長)
1. 保育園児の呼吸器感染と中耳炎  
古川 徇(金沢大学大学院医学系研究科 教授)
  2. ウイルス性胃腸炎  
塩見 正司(大阪市立総合医療センター 小児救急科部長)
  3. 感染症と乳幼児  
多屋 馨子(国立感染症研究所感染症情報センター第三室 室長)
  4. 幼稚園・保育所(園)のための登園休園基準について  
中谷 正晴(大阪府医師会学校医部会常任委員・中谷小児内科クリニック)
- 16:15～17:00 特別講演  
座長 伊藤 謙吾(大阪府医師会学校医部会就学前児保健委員会副委員長)  
「予防接種の現況と課題」  
神谷 齊(独立行政法人国立病院機構三重病院 名誉院長・三重県予防接種センター長)
- 17:00～17:45 基調講演  
座長 小林陽之助(大阪総合保育大学 教授)  
「親が子に伝えられること」  
北島 博之(大阪府立母子保健総合医療センター 新生児科部長)
- 18:00～20:00 交流会 (リーガロイヤルホテル 山楽の間)  
【狂言】茂山忠三郎、茂山 良暢、山口 耕道

## 第2日 9月24日(日)

- 8:00～ 開 場
- 9:15～ 一般演題 口 演  
(Aグループ 第1会場 1001-1003会議室)
- 
- A1 「感染症」 座長 三浦 義孝(日本保育園保健協議会常任理事)  
小野寺芳子(大阪府保育所保健連絡協議会会長)
- 
1. 保育園・幼稚園児の感染症罹患と予防接種の状況  
—第2報 広島市内保育園・幼稚園のアンケート集計より—  
広島市医師会学校医部会囑託医・園医小委員会  
○永田 忠、篠原 秀久、新田 康郎



2. ロタウイルス胃腸炎による入院は何歳児が多いのか？  
 一北九州市内7保育所（園）児を対象とした年齢階層別入院割合—  
<sup>1)</sup> 兵庫医科大学医学部公衆衛生学講座、<sup>2)</sup> 福岡県立大学看護学部女性・小児看護学講座  
 ○横尾美智代<sup>1)</sup>、宮城由美子<sup>2)</sup>
3. 保育園児の予防接種状況と感染症罹患状況の関連  
 全国保育園保健師看護師連絡会調査研究グループ  
 ○若尾 美代、甲斐 淳子、安原 育代、井口 幸子
- 
- A 2 「こころと保育」 座長 藤岡佐規子（北九州市保育所連盟会長・元全国保育士会会長）  
 辻 富士子（堺市役所子ども青少年局子育て支援部保育課）
- 
4. 乳幼児・児童が関わった虐待報道についての親の意識調査  
 （第2報—他都市と札幌市の親との比較）  
 札幌市乳幼児園医協議会  
 ○出村 守、穴倉 勉彌、中山 雅之、堀野 清孝、長野 省五
5. 保育記録を活用した「気になる」ことの共有 —保護者の気づきのために—  
<sup>1)</sup> あきやま保育室、<sup>2)</sup> あきやまこどもクリニック、<sup>3)</sup> 東京学芸大学  
<sup>4)</sup> 国立精神神経センター  
 ○高橋 恵子<sup>1)</sup>、安田 理恵<sup>1)</sup>、山岸 亜矢<sup>1)</sup>、秋山千枝子<sup>2)</sup>  
 橋本 創一<sup>3)</sup>、堀口 寿広<sup>4)</sup>
6. 保育士養成施設における日常生活養護技術演習の一考察 =アンケート調査より=  
<sup>1)</sup> 群馬社会福祉大学、<sup>2)</sup> 東洋大学大学院  
 ○野中 和代<sup>1)</sup>、益川 順子<sup>2)</sup>
7. 保育園に関わる専門職の連携から子どもの心の育ちを考える  
<sup>1)</sup> 川崎市東小倉保育園  
 ○服部真理子<sup>1)</sup>、川崎市医師会保育部会、川崎市公立保育園
8. 母親のストレスと園児の気になる行動との関連 —育児環境をふまえて—  
<sup>1)</sup> 杏林大学保健学部、<sup>2)</sup> 浜松医科大学医学部、<sup>3)</sup> 筑波大学人間総合科学研究科  
 ○丸山 昭子<sup>1)</sup>、大関 武彦<sup>2)</sup>、安梅 勅江<sup>3)</sup>
9. 保育預かり初期のストレスとSIDS危険因子の関係について  
<sup>1)</sup> 有限会社マスターワークス、<sup>2)</sup> 託児ママ マミーサービス  
 ○伊東 和雄<sup>1)</sup>、中村 徳子<sup>2)</sup>

## Bグループ（第2会場 1009会議室）

### B 1 「食事・生活」

座長 松田 光彦（日本保育園保健協議会常任理事・日本小児皮膚科学会運営委員）  
 山田 和子（日本保育協会女性部長・マーヤ保育園園長）

10. 母乳育児の推進 保育科授業の中での取り組み  
 尚綱学院大学女子短期大学部  
 ○刈田美和子

11. 保育所における母乳の受け入れ状況  
たて産婦人科  
○楯 亜希子
12. おしゃぶりの使用について —アンケートを行って—  
枚方市公立保育所保健部会  
○古田 千穂、浅野 由佳、浜 晃子、増田 千晴、  
松浦 佳子、宮内 和子
13. 幼児の口臭に関わる生活要因とその対策 — (1) 朝食摂取と口臭の関係—  
1) 鶴見大学歯学部、2) 作陽保育園、3) 香川短期大学  
4) 早稲田大学人間科学学術院  
○佐野 祥平<sup>1)</sup>、有木 信子<sup>2)</sup>、桐山千世子<sup>2)</sup>、木村 千枝<sup>2)</sup>  
石井 浩子<sup>3)</sup>、前橋 明<sup>4)</sup>
14. 保育士が抱くおむつのイメージ  
中国短期大学  
○原田 眞澄

---

## B 2 「保育と健康」

座長 笠原 昇一 (北海道保育園保健協議会顧問・日本保育保健協議会議長)  
木野 稔 (中野こども病院院長)

15. 午前睡を取り入れた保育の実践について  
茨城女子短期大学  
○坂本 勝江
16. 保育園児の生活要因相互の関連性からみた生活基盤づくり  
早稲田大学人間科学学術院  
○前橋 明
17. 保育園児を対象としたからだの仕組み (リンゴがウンチになるまで) を学ぶ  
プログラムの実践報告  
1) 聖路加看護大学、2) 聖路加看護大学大学院博士後期課程、3) 順天堂大学  
○松谷美和子<sup>1)</sup>、島田多佳子<sup>2)</sup>、佐居 由美<sup>1)</sup>、菱沼 典子<sup>1)</sup>、西田みゆき<sup>3)</sup>
18. 保育園・幼稚園併設の園における保育園児成長発育の影響  
1) ゆなの木保育園、2) 中村学園大学、3) しんどう小児科  
○平城 香織<sup>1)</sup>、林 辰美<sup>2)</sup>、進藤 静生<sup>3)</sup>

---

## C グループ (第3会場 1008会議室)

C 1 「保育と保健・看護」 座長 藤城富美子 (全国保育園保健師看護師連合会会長)  
松下 享 (医療法人松下こどもクリニック)

- 
19. 保育園看護職の業務実態調査 —アンケート結果より—  
東京都社会福祉協議会保育士会 保健部会 保健の仕事グループ  
○須藤佐知子、鈴木 久美、富田 緑子、小田 英子

20. 保育所における定例保健指導の効果  
<sup>1)</sup> 福岡県立大学 看護学部、<sup>2)</sup> 九州女子短期大学養護教育科  
<sup>3)</sup> 兵庫医科大学公衆衛生学教室  
 ○宮城由美子<sup>1)</sup>、大田 恵子<sup>2)</sup>、横尾美智代<sup>3)</sup>
21. 保健指導を保育活動にうまく組み入れるための工夫  
<sup>1)</sup> 東広島サムエル保育園、<sup>2)</sup> 比治山大学短期大学部  
 ○湯原 富子<sup>1)</sup>、七木田方美<sup>2)</sup>
22. 地域子育て支援センターにおける看護職活動の必要性和その課題に関する研究（その1）  
<sup>1)</sup> 福岡県立大学、<sup>2)</sup> 宗像市子育て支援センター  
 ○吉川 未桜<sup>1)</sup>、藤原 浩美<sup>2)</sup>
23. 保育現場における看護師の役割 —子どもの生活リズム確立に向けて—  
<sup>1)</sup> 作陽保育園、<sup>2)</sup> 早稲田大学  
 ○有木 信子<sup>1)</sup>、木村 千枝<sup>1)</sup>、桐山千世子<sup>1)</sup>、前橋 明<sup>2)</sup>
- 
- C2 「運営・病児保育」
- 座長 帆足 暁子（ほあし子どものこころクリニック副院長）  
 藤 幾久子（日本保育協会大阪支部理事・かぐはし保育園園長）
- 
24. 保護者の立場からみた保育施設大規模化がもたらす諸問題  
<sup>1)</sup> いこま保育園愛護会元役員、<sup>2)</sup> いこま保育園愛護会役員、<sup>3)</sup> 畿央大学  
 ○高田 昌代<sup>1)</sup>、広田 晶子<sup>2)</sup>、三林 恵子<sup>2)</sup>、竹本 美佳<sup>1)</sup>、村田 浩子<sup>3)</sup>
25. 「乳幼児健康支援一時預かり事業」に関するアンケート調査  
 神奈川県医師会保育園医部会  
 ○井崎 和夫、野矢 淳子、小島 幸司、白井 尚、小林 幹子  
 隅田 展廣、遠藤 郁夫、野呂 成子、馬嶋 正剛、川久保 格
26. 病（後）児保育に関する実態調査—（その1）病（後）児保育の運営について—  
<sup>1)</sup> 大阪大学大学院医学系研究科  
<sup>2)</sup> 大阪小児科医会 病気をもった子どもの教育・保育問題検討小委員会  
 ○高橋 清子<sup>1)</sup>、永井利三郎<sup>1) 2)</sup>、稲田 浩<sup>2)</sup>、塩見 正司<sup>2)</sup>  
 高田 慶応<sup>2)</sup>、藤丸 季可<sup>2)</sup>、木野 稔<sup>2)</sup>、里村 憲一<sup>2)</sup>  
 鈴木美智子<sup>2)</sup>、田辺 卓也<sup>2)</sup>、田川 哲三<sup>2)</sup>
27. 病（後）児保育に関する実態調査—（その2）病（後）児保育の保育内容について—  
<sup>1)</sup> 大阪大学大学院医学系研究科  
<sup>2)</sup> 大阪小児科医会 病気をもった子どもの教育・保育問題検討小委員会  
 ○高橋 清子<sup>1)</sup>、永井利三郎<sup>1) 2)</sup>、稲田 浩<sup>2)</sup>、塩見 正司<sup>2)</sup>  
 高田 慶応<sup>2)</sup>、藤丸 季可<sup>2)</sup>、木野 稔<sup>2)</sup>、里村 憲一<sup>2)</sup>  
 鈴木美智子<sup>2)</sup>、田辺 卓也<sup>2)</sup>、田川 哲三<sup>2)</sup>

- 11：00～11：30 **会頭講演**  
 座長 鴨下 重彦（東京大学名誉教授・国立国際医療センター名誉総長）  
**「家族の中の子育て」**  
 永井利三郎（大阪大学大学院医学系研究科 教授）
- 11：30～12：00 **会長講演**  
 座長 永井利三郎（大阪大学大学院医学系研究科 教授）  
**「保育保健の目指すもの」**  
 巷野 悟郎（日本保育園保健協議会会長・こどもの城小児保健クリニック院長）
- 12：05～12：55 **ランチョンセミナー（生涯研修講座）**  
**ランチョンセミナー1.**  
 座長 原 純一（大阪市立総合医療センター小児血液腫瘍科部長）  
**食物アレルギーの対応**  
 井上 壽茂（住友病院 小児科主任部長）  
**ランチョンセミナー2.**  
 座長 奈良平典子（キリスト教社会福祉専門学校非常勤講師・国際大学短期期大学部非常勤講師）  
**発熱の子どもへの対応**  
 関府寺 美（中野こども病院副院長）  
**ランチョンセミナー3.**  
 座長 熊井 茂治（大阪府社会福祉協議会保育部会副会長）  
**幼児の歯と健康**  
 大嶋 隆（大阪大学院歯学研究科 教授）
- 13：00～14：00 総 会
- 14：00～15：00 **招待講演**  
 座長 安齋 芳高（徳山大学教授 エクステンションセンター長・日本保育園保健協議会理事）  
**「赤ちゃんのこころ」**  
 清水 将之（関西国際大学大学院 教授）
- 15：00～17：00 **公開フォーラム**  
**テーマ「環境とこども」**  
 司会 大林 一彦（日本小児科医会副会長）  
 野原八千代（聖徳大学短期大学部保育科教授）  
**1. 子どもと食**  
 神木 千鶴（日本食文化環境研究所代表・食育デザイナー）  
**2. 子どもとメディア —テレビ画面の幻想と弊害—**  
 田澤 雄作（独立行政法人国立病院機構仙台国立医療センター 小児科医長）  
**3. 子どもとストレス**  
 三池 輝久（熊本大学大学院医学薬学研究部 小児発達学分野 教授）
- 17：00 次期会頭挨拶
- 17：05 閉会挨拶